

小中学校の耐震診断結果の公表について

学校施設は、児童や生徒等が一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、震災等の非常災害時には、地域の方々の応急避難場所としての役割を果たすものです。

このため、施設の安全性の確保ため、耐震化をすすめることが極めて重要になっていることから、非木造で2階建て以上または延べ床面積200㎡以上の学校の耐震診断を行い、その結果に基づき必要な整備を行うことが求められています。

〔用語の説明〕

※ 耐震診断

昭和56年以前に建築された現存建物について、国が定めた判断基準に基づき、現況状況（コンクリート等の劣化状況等）、構造計算及び工学的判断などにより、その耐震性能を判断するものです。

※ I s 値

建物の保有する耐震性能を構造耐震指数（I s 値）で表し、この指数によって総合的評価をすることです。

- 0.3未満・・・大規模な地震に対し、建物の倒壊又は崩壊の危険性が高い。
- 0.3以上0.6未満・・・大規模な地震に対し、建物の倒壊又は崩壊の危険性がある。
- 0.6以上・・・大規模な地震に対し、建物の倒壊又は崩壊の危険性が低い。

耐 震 診 断 状 況 一 覧

（平成25年4月1日現在）

〔小学校〕

学校名	建物区分	建築年月	面積 (㎡)	耐震基準	耐震診断		耐震補強後		備 考
					診断年度	I s 値	補強年度	I s 値	
東光小学校	校	S49.06	2,367	旧	H20	0.30	-	-	
	校	S50.05	1,088	旧					
	校	S51.05	1,948	旧					
	校	S55.01	313	旧					
	屋	S51.06	826	旧					
	屋	S51.06	90	旧	H20	0.20	H22	0.73	
港北小学校	校	H04.04	2,311	新	-	-	-	-	新耐震基準による建築
	屋	S61.11	814	新	-	-	-	-	新耐震基準による建築
潮静小学校	校	S54.05	1,587	旧	H12	0.64	-	-	
	屋	S54.06	480	旧	H12	0.50	-	-	
緑丘小学校	校	S58.12	848	新	-	-	-	-	新耐震基準による建築
	校	H06.03	1,095	新	-	-	-	-	新耐震基準による建築
	校	H06.03	1,875	新	-	-	-	-	新耐震基準による建築
	屋	S58.02	944	新	-	-	-	-	新耐震基準による建築

幌糠小学校	校	S62.12	1,071	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
	校	S63.12	265	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
	屋	S63.12	255	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
	屋	S63.12	643	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
留萌小学校 ※ 旧沖見小学校校舎を仮校舎として使用中。 但し、留萌小学校新校舎が完成(H26.11頃)するまでの使用予定。	校	S56.05	2,372	旧	H21	0.41	—	—	
	校	S57.05	1,793	旧					
	屋	S57.10	974	旧	H21	0.47	—	—	

[中学校]

学校名	建物区分	建築年月	面積(m ²)	耐震基準	耐震診断		耐震補強後		備考
					診断年度	Is 値	補強年度	Is 値	
留萌中学校	校	S59.06	3,452	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
	校	S60.06	2,967	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
	屋	S60.10	1,318	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
港南中学校	校	S47.11	1,951	旧	H7	1.36	H7	1.36	
	校	S50.05	1,167	旧	H7	1.36	H7	1.36	
	校	H08.07	2,836	新					新耐震基準による建築
	屋	S49.02	1,125	旧	H20	0.25	H22	0.72	
北光中学校	校	H13.11	2,396	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
	校	H13.11	122	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築
	屋	H13.11	1,037	新	—	—	—	—	新耐震基準による建築